

・特殊緑化システム

壁面緑化システム

ヘデラ登ハンシステム

ダイトウ テクノグリーン株式会社

〒194-0013 東京都町田市原町田1-2-3

☎(042)721-1703 FAX(042)721-0944

従来の壁面緑化では金網にツル性植物を登ハンさせる、あるいはナツツタを用いることが多かった。本資材はこれらの工法の欠点を克服した新しい壁面緑化システムである。

1. 資材の特徴

管理不要のヘデラの垂直登ハンが可能
 管理不要のヘデラの早期登ハンが可能
 風雪によるヘデラの剥離落下の心配なし
 景観の早期改善、設置直後から遮蔽効果
 自立タイプもある
 軽量、簡単な取付

2. ヘデラによる壁面緑化の特徴

メンテナンスイージー（管理不要）
 面的に繁茂（緑のカーテンを形成）
 常緑樹種で年間を通して景観維持
 カズラ類に見られる枯れ上がりなし
 ※ヘデラ（西洋キヅタ）



名古屋市千種文化小劇場「ちくさ座」
 平成15年度名古屋市都市景観賞と第35回中部建築賞を受賞

■主な施工事例



屋上メッシュフェンス
 （東京都港区 民間施設）
 屋上機械設備の目隠しとして利用



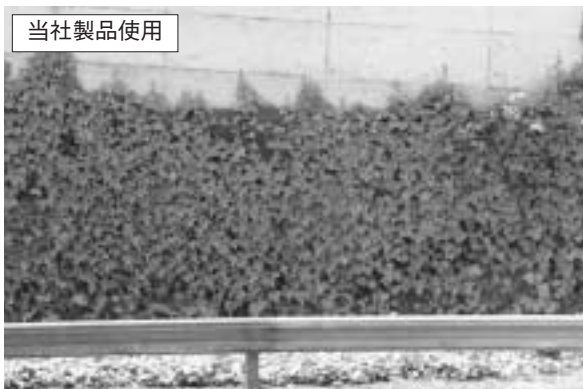
コンクリート壁面
 （東京都狛江市 民間施設）
 落書き、ポスター貼り防止を兼ねて修景緑化



コンクリート橋脚
 （愛知県一宮市 一宮ジャンクション）
 橋脚を緑に演出、曲面等へ柔軟に取付が可能

■ツル植物の登はん形態と壁面緑化

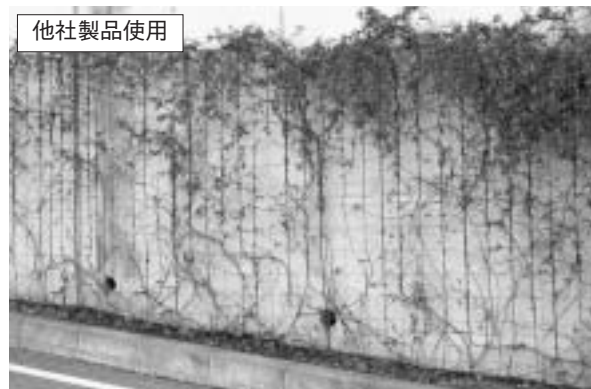
当社製品使用



付着型ツル植物による壁面緑化

- ・全面平滑的に密な景観をつくる
- ・管理が容易な樹種が多い

他社製品使用



巻つる・巻きひげ型ツル植物による壁面緑化

- ・つるの生長にともない、上部が密で下部が疎になり易い
- ・つる同士が絡まり、団子状になるなど見苦しい景観をつくること
 が多いため、剪定管理が必要